

別紙

■ 三井不動産の「スポーツの力」を活用した街づくりの考え方

スポーツには「する」「観る」「支える」などの活動を通じて、暮らす人々や働く人々、憩う人々の心身を健康にするだけでなく、新しいつながりを生みだし、コミュニティを活性化する力があります。当社は、スポーツを経年優化的魅力的な街をつくる上で重要な要素と捉え、「スポーツの力」を活用した街づくりを推進していきます。

また、当社は「BE THE CHANGE さあ、街から世界を変えよう。」というスローガンを掲げ、「発信する」「つなぐ」「受け入れる」というテーマのもと、自らが変化となり、街づくりを起点に、人や地域や社会にいい変化をつくりだし、変えていくことを目指していきます。

三井不動産のサッカーを通じた街づくり連携の取り組み事例

① 「MIFA Football Park」

「MIFA Football Park」とは、Mr.Children 桜井和寿とGAKU-MC のユニット「ウカスカジー」が所属し、音楽とフットボールを通じて様々なコミュニケーションを創造する団体「MIFA」(Music Interact Football for All/ミーファ)が運営するフットボール施設であり、豊洲、仙台、立川に続き 2022 年春に福岡にて 4 施設目がオープン予定です。



「MIFA Football Park 福岡」

全景 イメージパース



「MIFA Football Park」イメージ写真

② 『&EARTH×SOLTILO FAMILIA SOCCER SCHOOL サッカー支援プロジェクト』

プロサッカー選手である本田圭佑氏がプロデュースし SOLTILO 株式会社が運営する SOLTILO FAMILIA SOCCER SCHOOL と三井不動産グループが連携し、不用になったサッカー用品を回収し、海外の子どもたちに寄贈する活動となります。過去 7 回の実施で合計 2,671kg ものサッカー用具を回収しております。



開場でのサッカー用品回収の様子

③ 『三井不動産スポーツアカデミー for TOKYO 2020』

「三井不動産スポーツアカデミー for TOKYO 2020」とは、東京 2020 ゴールド街づくりパートナーの三井不動産が主催し、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の協力のもと実施するスポーツ教室です。2021 年 4 月 25 日にオンライン開催した「サッカーアカデミー」では、講師に中村憲剛氏(元日本代表)、岡部将和氏(ドリブルコーチ SNS フォロワー 240 万人)をお招きしました。

別紙

■ SDGsへの貢献について

https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

JFA と三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。JFA と三井不動産グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。

*なお、本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 1 つの目標に貢献しています。

目標 3 すべての人に健康と福祉を

目標 11 住み続けられるまちづくりを

